

## 早急に夜間中学を！ 院内シンポジウムに参加して

石塚忠雄

真夏の暑い日、8月6日衆議院第2議員会館で「すべての人に義務教育を」議員立法をめざす超党派の国会議員が参加する国会内シンポジウムに参加しました。この集会には、全国の夜間中学関係者が集まり、私たち川口自主夜間中学でも、金子代表を含む先生、生徒さん9名が参加しました。午後1時半から約100名近い人達会場に集まり現在の夜間中学の状況、また卒業者の夜間注での学習の様子などさまざま視点で話や経験が語られました。はじめに各政党での「夜間中学の議員立法成立」に向けた取り組みと、今後に向けての活動が報告されました。

昨年の8月には、夜間中学に関する国会質問、答弁も行なわれ、国会で議員による立法化が進められています。このシンポジウムでも明らかにになったように、現在全国では、9都府県に35校あるだけです。我が埼玉を含めた39道県には今だにないのが現状です。入学したくても出来ない人たちが全国に多数いるとのことでした。

全国百数十万いると言われる義務教育未修了者だけでなく、ひきこもり、不登校で中学を卒業していない子どもたち、又、中国や韓国、ブラジルなどの在日外国人や日系外国人の人たちが多数おります。読み書きができないために日常生活に大きな支障をきたしているのが現状です。

この集会では「夜中は行くことができずごく良かった」という人たちの経験談が多く話されました。私たち埼玉は「埼玉に夜間中学を作る会」代表野川さん「川口自主夜間中学」代表の金子さん、そして満足に学校の勉強ができなかった渡瀬さん3人が川口夜中の現状と「勉強ができるようになってよかった。」ということを会場で発言しました。

この会で話し合われたように、至急夜間中学を設置を立法化し、予算面を含む教育環境の充実に向けた行政面での確立を願うものです。



が つ きょうしつ よ て い  
**9・10月の教室予定**

月	川口パートナーステーション（火曜日）					栄町公民館（金曜日）				
9月	3日	10日	17日	24日	—	6日	13日	20日	27日	—
10月	1日	8日	15日	22日	29日	4日	11日	18日	25日	—

**スタッフ会議（9月24, 27日）**

当日は**8時**までの学習になります  
 スタッフは必ず出席しましょう。  
 やむを得ず出席できないときは、代表か副代表に話してください、  
 生徒も参加できるように働きかけてください。

 休み

スタッフ会議議題  
 生徒・スタッフ関係  
 芋掘りについて  
 その他

**事務局コーナー**

事務局会議 9月11日（水）（第2水曜日） 川口市民パートナーステーション（19時15分より）  
 署名活動 9月8日浦和駅 午後1時30分より  
 事務局会議・署名活動はだれでも参加できます。

**シンポジウム:学びの場、法制化を 川口夜間中学OBら、全国設置訴え**

—都内で / 埼玉

毎日新聞 2013年08月08日 地方版

全国に夜間中学設置を訴えるシンポジウムが6日、東京都千代田区の衆議院第2議員会館で開かれた。「義務教育など学習機会の充実に関する議員立法成立」を目的に、全国夜間中学校研究会が主催。北海道や広島などで夜間中学に関わる教師や卒業生らが次々に発言した。

県内からは、川口自主夜間中学の関係者など約10人が取り組みの現状などを報告。春日部市在住の目黒利子さん（64）は「学びの場として夜間中学を必要としている人はたくさんいる」と訴えた。

目黒さんは家庭の事情で中学1年から近所の手伝いに出て、ほとんど学校に通えなかった。夫の後押しもあり58歳で都内の公立夜間中学に入学し、今春には定時制高校を卒業。「日本人なのにどうして漢字が読めないのかと思っていた。電車の中で小説が読めるようになり本当にうれしかった」と話した。

昨年夏にがんが見つかり放射線治療しながら、学んだ。「苦しかったが、ここで（卒業）できなければ、同じ人生の繰り返し」と思い、頑張ったという。最後に「あきらめなければ夢はかなう」とメッセージを残した。

「埼玉に夜間中学を作る会」代表の野川義秋さん（65）は「夜間中学設置に向けた法制化を早く進めてほしい。条件整備が進めば自治体も動きやすくなる」と要望した。夜間中学は終戦直後の1947年に大阪市内で初めて開校、現在は8都府県に35校ある。同研究会によると、公立夜間中学が未設置の県内からは、70年代以降約1000人が都内の公立夜間中学に通っている。【鴫沢哲雄】